

令和7年度 すずか市民アカデミー「まなベル」特別講座 事業報告

例年、市内高等教育機関と連携して開催しているすずか市民アカデミー「まなベル」の特別講座として2講座を開催し、のべ99名の方に受講いただきました。

サイバー時代の身の守り方—何が問題でどのように守ればよいのか—

東洋大学社会貢献センター講師派遣事業

日 時:8月23日(土)13:00~14:30

会 場:鈴鹿市役所本館12階1203会議室

講 師:東洋大学工業技術研究所客員研究員
東洋大学産学協同教育センターコンシェルジュ
島田 裕次 先生

受講者:59名



講座内容:

近年のデジタル技術の発展に触れながら、個人情報の漏洩、インターネット詐欺などの様々なサイバーリスクや、それらから身を守るための対策について解説いただきました。

受講者アンケートより:

改めて、個人情報、ID、パスワード、バックアップ等、公開しないよう実行に努めます。日々の暮らしの中の不安が少し解消されたように思います。パスワード管理からまず始めようと思っています。ただ、むやみに怖がるのではなくて、便利なツールとしてスマホやパソコンを使いこなしていきたいです。

すごろくで学ぶ金融リテラシー『ライフサイクルゲーム』

第一生命保険株式会社三重支社包括連携協定事業

日 時:1月31日(土)10:00~11:30、13:30~15:00

会 場:鈴鹿市役所本館12階1203会議室

講 師:第一生命保険株式会社 三重支社
資産形成・承継・相続アドバイザー
高野 栞 先生

受講者:40名



講座内容:

病気やケガ、災害などのリスク、資産形成、将来への備えについて、ボードゲームをしながら学び、その後はゲームに登場する消費者被害や金融商品の解説をいただきました。

受講者アンケートより:

ゲームは久しぶりに行ったので楽しかったです。知らない内容がありましたので、セミナーはとても参考になりました。iDeCo、NISA の違いがよくわかりました。いざという時の為に、帰ったら家族で話してみようと気づきを得た講座でした。今後のさまざまなリスクについて考える良い機会になりました。